

EVENTS ~ 1月のイベント情報

わくわく館

☎ 01456-2-3048
予定表の上段が午前、下段が午後の行事となります



月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6
1月1日から1月5日まで休館日					開放 開放
8 成人の日 休館日	9 開放・身測 開放	10 コロチューバー・ハムハム ウル寅	11 開放 開放	12 開放 小さい・大きいありさん	13 開放 開放
15 開放 開放	16 開放・身測 開放	17 とらびよん 開放	18 開放 開放	19 ひよこさん 開放	20 開放 開放
22 開放 開放	23 子育て講座 開放	24 ミルキー・ティガーファーム ウル寅	25 開放 開放	26 うさきりんさん 開放	27 開放 開放
29 開放 開放	30 開放 開放	31 とらびよん 新規枠			

利用時間 相談： 9:00~17:00

広場開放： 10:00~12:00、13:30~16:30

・わくわく通信・行事予定表が日高町ホームページに掲載されています。

「日高町ホームページ」→「ライフインデックス 出産・子育て」

→「関連リンク わくわく館・わくわく通信」

・門別あそびの会を行います。今年度は7月、9月、11月、1月、3月の第3金曜

日を予定しています。 場所 もんべつ児童館 10:00~12:00



◎毎週水曜日はサークル開放日です。
◎金曜日の年齢別カリキュラムは専有です。各年齢、発達段階に合った遊びをします。

・「小さいありさん：寝てる子」

・「大きいありさん：ハイハイ」

・「ひよこさん：よちよち歩き」

・「きりんさん：走れる子～就学前」

どこに参加したらよいのか分からない場合は、スタッフにご相談ください。

◎今月は、9日(火)、16日(火)が身体測定の日です。第4火曜日が子育て講座のため、今月は第3火曜日になります。

◎12月の子育て講座は、「歯について」です。講師は日高町歯科衛生士柳瀬 朋恵さんです。

開場 9:30~ 開始 10:00
人数把握のため22日(月)までに申し込みをして下さい。個別にお子さんの歯を見てくれます。

◎15日(月)より節分の紙袋制作期間を設けますので、わくわく館開放時間内の都合の良い時間に是非おさんと一緒に作りに来て下さい。

とみかわ児童館

☎ 01456-2-3044
開館時間 9時~17時

- 10日(水) あたらしいDVD
- 11日(木) ぬりえのひ
- 12日(金) カミであそぼう
- 17日(水) イラスト集づくり
- 18日(木) キラキラちゃれんじ
- 25日(木) カレンダーづくり
- 26日(金) スーパーじどうクラブ
- 31日(水) とねっこおはなし会

休館日 毎週日曜日、祝日



もんべつ児童館

☎ 01456-2-5522
開館時間 9時~17時

- 11日(木) 新春おみくじ大会
- 12日(金) わくわく映画館
- 16日(火) 新春工作会
- 18日(木) カリンバを弾こう!!
- 19日(金) わくわくちゃれんじ
- 26日(金) カレンダーづくり

休館日 毎週日曜日、祝日



門別総合町民センター

(福祉センター・スポーツセンター)

開館時間
9時~21時

〈福祉センター〉

4日(木) 令和6年日高消防出初式

7日(日) 二十歳を祝う会

・年始の休館日

1月1日(月)~1月5日(金)

〈スポーツセンター〉

7日(日) 日高町テニボン協会 町内テニボン大会(予定)

8日(月) 日高杯フットサル大会(1日目)(予定)

13日(土) 日高杯フットサル大会(2日目)(予定)

14日(日) 日高杯フットサル大会(3日目)(予定)

21日(日) 日高町テニス協会 町内テニス大会(予定)

27日(土) 富川ジュニアパドミントンクラブ 富川ジュニア杯交流大会

28日(日) 日高町卓球協会 日高町卓球大会(予定)

休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌火曜)

・年始の休館日

1月1日(月)~1月5日(金)

門別中央スポーツホール

年始の休館日

1月1日(月)~1月5日(金)

☎ 教育委員会社会教育課 施設管理グループ

☎ 01456-2-2451



日頃からの備え

災害はいつ起こるかわかりません。

しかし、災害による被害は日頃の備えによって減らすことが可能です。いざというときに慌てないよう、「自分のできること」「家族のできること」などについて考え、防災意識を高めることが大切です。

家族で話し合い



家族で災害時の危機管理対策についての話し合いをしましょう。火災時に火を消す人や非常持ち出し品を管理する人などの役割分担を決めたり、家族がバラバラになったときの連絡方法や、集合場所などを決めておきましょう。

天気予報や気象情報に注意



初夏から秋にかけては、台風や前線の影響で、大雨、洪水、暴風、高潮による自然災害が発生しやすい季節です。しかし台風や豪雨はある程度、進路や規模などを予測できます。普段から気象情報に十分注意しましょう。

避難所等の確認



自宅周辺の避難所や緊急避難場所はどこなのか、事前に確認しておきましょう。また避難所まで安全に通行できるか、危険な箇所がないかを実際に歩いて避難経路をチェックしてみましょう。

家の内外を点検



家の周りに風で飛ばされそうなものはないか、窓や網戸のガタつきはないか、屋根材や壁は傷んでいないか、家具の配置は適切かなど自宅の備えを確認し、日頃から安全・減災対策に努めましょう。

ご近所にも気配りを



災害時には近隣の住民同士の協力が必要です。自分の家や家族だけではなく、地域全体にも目を向けましょう。特に一人暮らしのお年寄りや病气の人などは、普段からの気配りが大切です。

備蓄品・非常持ち出し品の準備



「備蓄品」とは、支援が届くまでの数日間を自活できるように準備しておくものです。備蓄品とは別に、避難する際に必要最低限のものをすぐ持ち出せるように袋に入れて用意しておくのが「非常持ち出し品」です。